

令和元年度（通算第20回）長崎自然共生フォーラム通常総会

開催報告

日時：令和元年7月20日（土）15：00～17：00

場所：長崎市立図書館メモリアルホール会議室
（長崎市興善町1-1 TEL：095-829-4946）

議長：会長 宮原和明氏
（長崎総合科学大学名誉教授・NPO環境カウンセリング協会長崎副理事長）

開会に先立ち、事務局長から会員39名中、出席者30名（うち委任状20名）を得て、総会は成立する旨の確認報告があり、幹事会は省略して議事進行した。

開会挨拶（会長）：昨年の総会后、研究会等を実行できず申し訳ありません。当会も20回を迎えることになりました。日頃より会の運営に協力いただきありがとうございます。今後も造園建設業協会の皆さんとともに学識者等とのつながりを活用しながら、実のある活動を続けていきたいと思っております。また、課題である会の活性化を考慮した若手技術者の参加、協働の促進を検討し、前へ進めていきたいと考えていますので、協力の程お願いします。

出席者(会員)：生野、大塚、奥野、蒲原、鈴木、田雑、西田、牧、宮原、菅（欠）
（五十音順）

○ 議事録

<第1号議案> 会員状況報告について（大塚事務局長）

平成31年4月1日、正会員39名。

（承認）

<第2号議案> 平成30年度事業報告について（宮原会長）

平成30年度は研究会活動ができなかった。

ながさきエコライフフェスタ、長崎県住宅フェア等に参加した。

（承認）

<第3号議案> 平成30年度決算報告について（大塚事務局長）

平成30年度収支決算を紙面により口頭説明があった。

一般会計 決算額	173,233円	（次期繰越額	122,324円）
		繰越内訳	現金 29,015円
			親和銀行 20,008円
			郵便局 73,301円

（承認）

<第4号議案> 平成30年度監査報告について（鈴木監事）

令和元年7月16日付適正に処理されている旨、鈴木監事から報告があった。

（承認）

<第5号議案> 令和元年度事業計画（案）について（宮原会長）

1. 事業活動について・・・会の趣旨に沿う補助金を得て、他団体とのコラボ活動を試みる。会員提案事業を公募し、自主的運営を実施する。また、県・市のノーマイカー運動等の市民運動にも協力する。
2. 運営委員会、幹事会について・・・研究会および（一社）県造協理事会の機会に開催する。年1～2回定期的に開催する。併せて他団体との交流講演会や研究会への参加を助長する。
3. 研究会活動や交流会について・・・会員の学び場や研鑽を兼ねて、年1～2回自主研究会及び講演会等を企画し、交流の場をつくる。研究会の講師として、行政課長等にもお願いし、相互理解と行政、大学、事業所の協働の深化を図る。
 - (1) 県自然環境課や関連部課の政策について
 - (2) 長崎市・佐世保市等まちづくりや景観行政などの政策について
 - (3) 造園・環境・まちづくり行政分野の専門家等
4. 会員情報誌のニュースレターの充実と発行に取り組む。

年2回程度発行する。

特に今年度からは、巻頭言や話題提供を幹事など役員の方々に順送りをお願いする。また若手社員の皆さんの積極的な情報提供をお願いする。
5. 本会も20周年を迎え、今後についてどうするか？の意見交換を行いました。
 - 1、年1回の総会やニュースレターにて会員をつないでいるのが実情で今後どうするかについて忌憚のない意見を出してもらった。

今後も事務局や県造協理事会と協力して活性化に取り組むことになった。
 - 2、県自然環境課の若手職員には、農学部や造園系学部卒が少なくなり、造園建設業等の現場経験をする機会も少なくなった。今後県職員の若手職員（若葉会）の学びの場も兼ねて、交流の機会がつけると良い。

（村田氏）
 - 3、県自然環境課OBの村田孝道氏からも、長崎自然共生フォーラムのような組織は、大事にしたいとのご意見もいただき、今後会員入会だけでなく、事務局への助言や活動を応援してほしい旨、出席会員一同お願いした。

<第6号議案> 令和元年度予算（案）について（大塚事務局長）

収入 会員36名として72,000円を計上。

支出 平成30年度178,528円に対して予備費を107,324円に増額し194,324円。

繰越金 107,324円。

（承認）

- 基調講演：長崎自然環境雑話（フィールド活動の視点から）
村田孝道氏（長崎県生物学会運営委員長、日本鳥類保護連盟専門委員）
約60分、：PPTを画像をベースに、村田氏が県職員としての仕事ではなく、専門性を活かした趣味の自然観察や野鳥観察・保護の視点から、特に雲仙アザミ谷と諫早湾調整池等の野鳥自然観察を中心に！貴重な写真等を用いながら大変興味あるご講演をいただいた。
（概要はNL25号で紹介予定です）

○交流会

総会講演会（市立図書館）の後、大判において、長崎市三ツ山にある鶴崎方式陸上養殖のクエ、ヒラメ、シマアジを廉価でご提供いただき、これらのお刺身とクエのお吸い物料理が美味しくて、講演講師の村田孝道氏及び早瀬副会長も懇親会から参加され、皆さんにこやかな会話の中で、交流会は盛り上がった。参加者は10名であった（17：30～19：40）。

以上